

～学習意欲と学力の向上を目指して～

時間	教師	生徒	原因・提案事項
導入	<p>もって かたに</p> <p>授業の導入は、生徒の興味を引くことが大切である。また、授業の目的や目標を明確に伝えることも重要である。</p> <p>授業の導入は、生徒の興味を引くことが大切である。また、授業の目的や目標を明確に伝えることも重要である。</p>	<p>主体的学習の 意義が 深まる</p> <p>授業の導入は、生徒の興味を引くことが大切である。また、授業の目的や目標を明確に伝えることも重要である。</p>	
展開	<p>対話 活動 を 深める</p> <p>教師の働きかけ</p> <p>対話活動を通じて、生徒の理解を深め、学習意欲を高める。また、教師の働きかけを通じて、生徒の学習態度を改善させる。</p>	<p>対話活動を通じて、生徒の理解を深め、学習意欲を高める。また、教師の働きかけを通じて、生徒の学習態度を改善させる。</p>	
終末	<p>かん水 ↓ LED 音</p> <p>授業の振り返りを行い、生徒の学習成果を確認する。また、授業の改善点や課題を話し合い、今後の授業に活かす。</p>	<p>授業の振り返りを行い、生徒の学習成果を確認する。また、授業の改善点や課題を話し合い、今後の授業に活かす。</p>	<p>電子黒板の効果的利用 ↳画面・タイマーの併用</p> <p>対話を取り入れる 目的の提示の 外シフト</p> <p>生物教科 工科的な 情報</p>

授業研究

研究テーマ：主体的・対話的で深い学びを意識した指導法改善

～学習意欲と学力の向上を目指して～

時間	教師	生徒	原因・提案事項
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒の「学習」の目的を明確にする。授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>② 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>③ 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全員の教科書の課題を逐一チェックした。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>② 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>③ 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 時間管理。コピートの使用に慣れない生徒は、積極的に使ってもらった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>② コピートで授業内容を印刷して読む。</li> <li>③ コピートで授業内容を印刷して読む。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>② 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>③ 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>② 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>③ 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>② 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> <li>③ 授業の目標を「誰か」に押し付けるのではなく、生徒自身が「なぜ学ぶのか」を明確にする。</li> </ul>